

# 夢のお届けメール便 (須坂市施設巡回 文書配達業務)

## 自治体情報

人口 52,966 人

標準財政規模 11,344,839 千円

担当課 長野県 須坂市 健康福祉部福祉課

電話番号 026-248-9003

ホームページ <http://www.city.suzaka.nagano.jp>

事業期間 平成 21 年度から

参考とした施策

関係施策分類 ①

## 施策の概要

### 1 取り組みに至る背景

須坂市内には身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者の皆さんの団体があり、須坂市身体障害者福祉協会、須坂市手をつなぐ育成会、須坂市はげみ会、須坂市精神障害者家族会ときわ会という団体で3障害4団体連絡会を結成されている。

この団体の皆さんと毎年1回市長と直接懇談する機会を設け、意見交換会を行っている。それぞれの団体で抱えている悩みや課題、問題点などを出し合い有意義な懇談会となっている。

話し合いの中でも障害者の雇用という課題が大きなものとなっており、特に市役所業務のうち障がい者団体等に委託できるものがあれば是非委託してほしいという要望が出されていた。これは障がい者の自立を支援してほしいという願いからであった。



### 2 事業内容（目的・目標・方策）

市役所本庁と市内の保育所、小中学校、公民館など現地機関約 60 箇所との間で（現地機関どおしも含む）文書等を配達する業務、これを須坂市施設巡回文書配達業務と言っているが、今まではシルバー人材センターに業務委託していたものを、障がい者の自立を支援することを目的として、平成 21 年 4 月から社会福祉法人夢工房福祉会に委託することとした。

夢工房福祉会は主に知的障がい者の皆さんを支援する法人であり、市内には授産施設である「ワークスペース夢工房」、就労継続 A 型の「ワークス未来工房」、ケアハウスの「夢ハイツあい・ゆう」の施設を運営している。また須坂市の施設である就労継続支援 B 型・生活介護の「須坂ひだまり作業所」の運営もお願いしているところである。

須坂市施設巡回文書配達業務の開始にあたり、軽ワゴン車 1 台を法人が用意し、運転手は法人の職員が行い、「須坂ひだまり作業所」の利用者約 10 人が毎日交代で 1 名同乗し、施設職員に手伝ってもらいながら交代でほぼ毎日運搬を行うこととしました。

### 3 施策の開始前に想定した事業効果

業務を法人に委託することによって、利用者が施設の外に出て地域と関わり、人と関わることによって責任のある仕事が行えるようになる。また、業務を請け負うことによって作業工賃を得ることができ、利用者の収入アップを図ることができる。

### 4 導入にあたり工夫・苦労した点、課題、対処法など

「夢のお届けメール便」というネーミングは施設利用者の方々が意見を出し合って決めたものである。大きなシールにして車に貼り付け一目見て業務を行っている車とわかるように工夫している。

配布間違いが無いようお願いしているが、あわせて庁内の部課長に委託業者が変更となった旨を周知した。



### 5 現在の成果・実績、今後の展開など

市役所本庁と市内の保育所、小中学校、公民館など現地機関約60箇所との間で（現地機関おもし含む）文書等を配達する業務が滞りなく行われている。業務にたずさわっている施設利用者も生き生きとして、やりがいをもって行えている。

ある利用者は自分の当番の日はもちろん早起きをして施設に出かけるようになったが、当番以外の日も早起きをして施設に出かけ、その日の当番の見送りをするようになったとのことである。

今後も市として支援できる事業があれば障がい者雇用に向けて努力していく。

## 予算関連データ 須坂市

平成21年度額 ①～⑤の計		財源内訳(財源区分:①～⑤)				
		①国費	②県費	③起債	④その他	⑤一般財源
1,248千円		0千円	0千円	0千円	0千円	1,248千円
①～④の名称・所管等	名称					/
	所管					
	金額					
	補助率					